

滋賀県リサイクル製品認定

釜戸ベンチ

災害時に釜戸として使用できるベンチ

地震大国日本・・・いつ何時地震に遭遇するか、わかりません。

過去の災害で多く目にした光景は、避難場所でのボランティアによる炊き出しなど。

しかし、ガレキが散乱した被災地での炊き出し場の確保は困難なものです。

そういった場面での対策として考えられたのが「釜戸ベンチ」です。

普段ベンチとしての機能を果たし、緊急時は座を取り外すことによって釜戸として使用できる為、素早い対応が望めます。



「蓄光オプション」

「着色オプション」



- ・蓄光オプション
- ・木目調仕上げ
- ・着色（茶色）仕上げが可能です。（御見積りさせていただきます）



▲蓄光文字やマークをオプションとして取り付けることが可能です。

問合せ

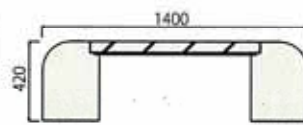
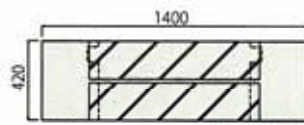


日本交通興業株式会社

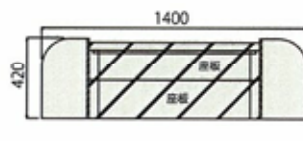
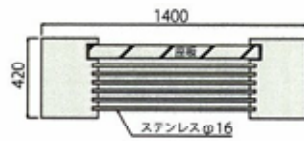
〒937-0811 富山県魚津市三田480番地1
TEL 0765-23-0700 FAX 0765-23-0401
URL: <http://www.jte-k.co.jp>



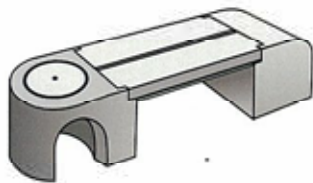
釜戸ベンチ Type A
212kg



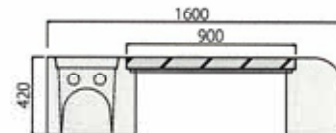
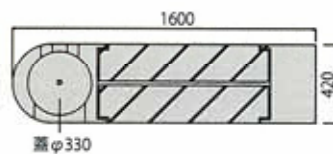
ベンチ使用時



釜戸使用時



釜戸ベンチ Type B
246kg



製品図



※釜戸としてのご使用は、災害緊急時のみを想定した使用となっております。

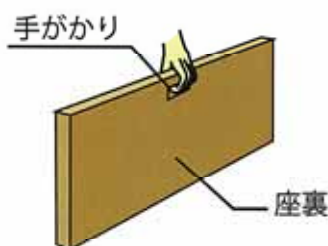
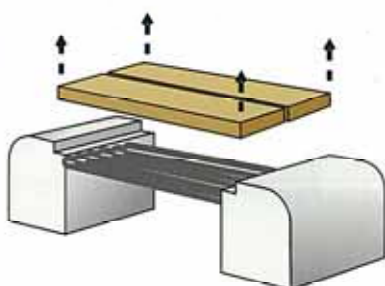
◀ ▼ 炊き出し実験



座板の手がかり部分は炊き出しの際の空気穴となります。

釜戸として使用する際

1・座部分を取り外す。



2・取り外した座板をベンチ奥の溝に差し込む。

(この時、座裏面を内側にして)

